

平成 28 年度 糖尿病と歯周病に係る医科歯科連携推進講習会

開催要項

1 開催趣旨

1960 年代に初めて糖尿病と歯周病との関連が報告されて以来、両者の相互関係についての研究が積み重ねられ、現在では歯周病が糖尿病を増悪させるリスクファクターであり、歯周病治療により血糖コントロールが改善することが指摘されています。

国が平成 23 年に制定した「歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づき、同年 10 月に埼玉県は「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」を公布施行しました。その中で推進すべき基本事項として、「歯科口腔保健の観点からの食育並びに糖尿病、脳卒中、がんその他の生活習慣病対策並びに喫煙による影響対策の推進に必要な施策」が掲げられています。平成 24 年度には本条例をふまえて

「埼玉県歯科口腔保健推進計画」が策定され、現在は第 2 次計画により、歯科口腔保健の観点からの生活習慣病対策として「医科歯科医療連携に取り組む歯科診療所の拡大」「生活習慣病に関わる歯科関連保健指導の促進」がすすめられています。

さらに埼玉県では、平成 22 年度より「埼玉県医科歯科連携推進会議」を設置し、保健医療に関わる関係職種連携推進を図っています。その一環として糖尿病医療にかかわる医師、歯科医師等からなる作業部会を設け、委員会での企画のもと、平成 23 年度から糖尿病と歯周病の保健医療に関する講習会を実施してまいりました。

第 6 回となる今年度は、これまで実施したアンケート調査結果を基に、糖尿病と歯周病に関する最新情報を中心に情報提供します。さらに地域ごとに関係者の顔の見える関係づくりを進めるために、グループディスカッションを行います。これらにより、多職種間のさらなる連携推進を図ります。

2 主催

埼玉県 (一社) 埼玉県歯科医師会

3 日時・場所

平成29年3月26日(日)14時00分～17時00分
彩の国すこやかプラザ 2階 セミナーホール
さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65 (案内図参照)

4 内容

(1) 講演(糖尿病の最近のトピックスを予定)

講師 松田昌文先生

埼玉医科大学総合医療センター 内分泌・糖尿病内科 教授
埼玉県医科歯科連携推進会議糖尿病連携作業部会委員

(2) 「超高齢社会における歯周治療を考える」

講師 林 丈一朗先生

明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学 准教授

(3) 参加者による地域別グループディスカッション

5 対象者

- (1) 医師
- (2) 歯科医師
- (3) 保健師
- (4) 看護師
- (5) 管理栄養士・栄養士
- (6) 歯科衛生士
- (7) その他の保健医療関係者・行政関係者等

6 受講料

無 料

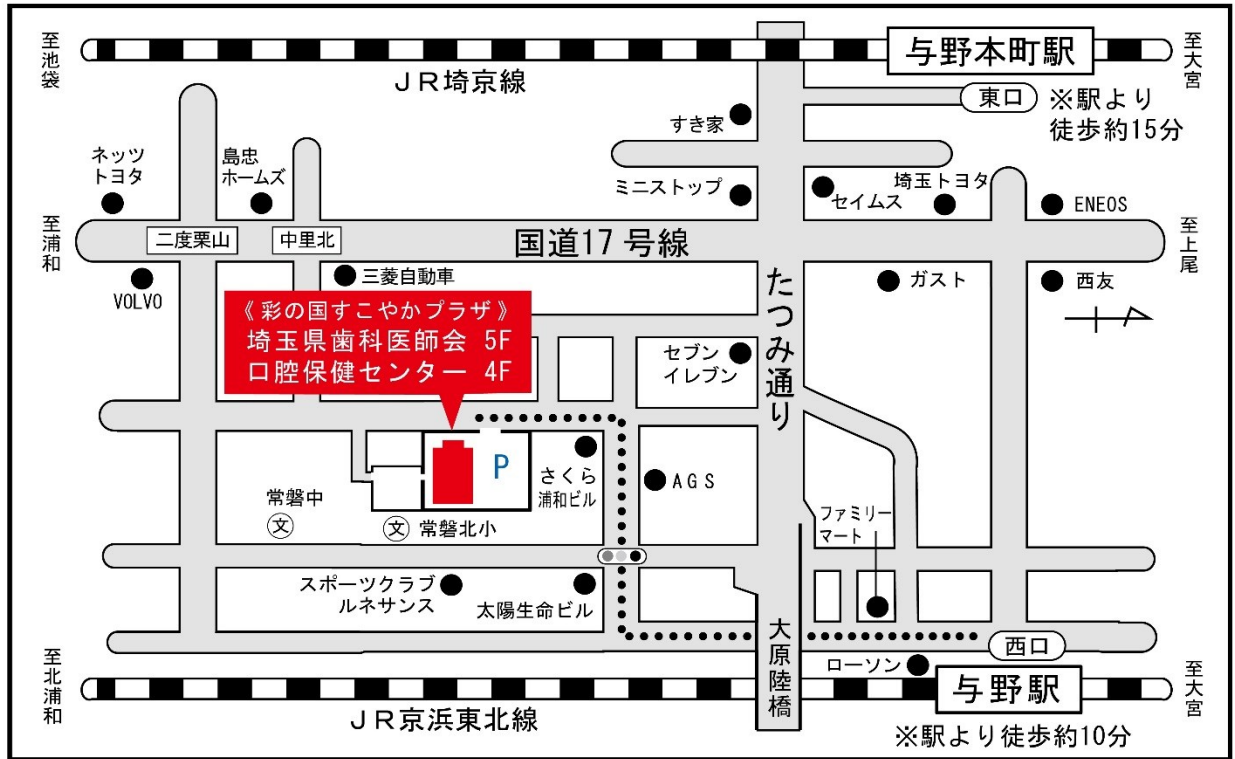
7 募集人員

200名(定員に達し次第締切)

8 その他

承諾する歯科医師は糖尿病と歯周病連携医療機関名簿に掲載する。
また、日本糖尿病協会の療養指導医取得のための講習会および歯科
医師登録医のための講習会として申請する。

【会場案内図】



(一社) 埼玉県歯科医師会

〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
 彩の国すこやかプラザ 5F
 TEL048-829-2323 FAX048-829-2376

埼玉県歯科医師会 口腔保健センター

〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
 彩の国すこやかプラザ 4F
 TEL048-835-3210 FAX048-835-3220

【FAX 048-829-2376】

埼玉県歯科医師会地域保健部担当 行

3/26(日) 糖尿病と歯周病に係る医科歯科連携推進
ミーティング参加申込書

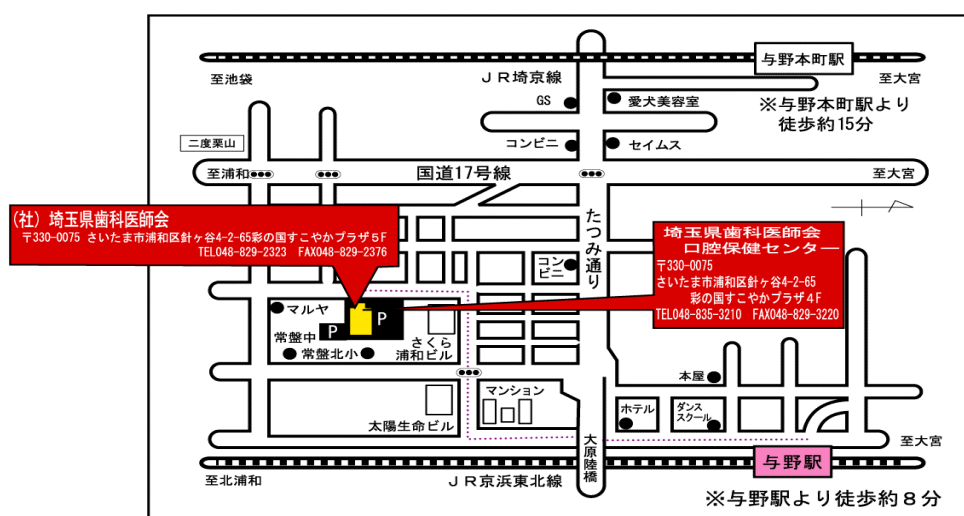
所属団体・施設名 _____

参加者名・職種

参加者名	職種

彩の国すこやかプラザ周辺地図

さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 電話048(829)2323



※ 駐車場が少ないため、公共交通機関を御利用ください。